

JA鳥取中央

ドリームちゅうおう

秋号

DREAM CHUOH
AUGUST 2021

中部農業情報紙

抽選で10名様に
お肉のギフト券
プレゼント!!

なかはら 中原 ゆかりさん(45) ちゅういろう 兆一朗くん(8)
 ゆういろう 雄一郎さん(45) あつね 京音ちゃん(5)

今回の表紙は、仲睦まじく笑顔が素敵な中原さんご家族です^^!
 雄一郎さんはラッキョウ1.1畝と梨(ハウス二十世紀、露地二十世紀、新興、王秋)45畝を栽培。取材をした7月下旬から8月下旬にかけてはラッキョウの植え付け時期ということで家族全員で植え付け機に乗っての撮影となりました♪

今年で就農21年目をむかえ、経営主になってからはラッキョウは9年目、梨は11年目の栽培になるという雄一郎さん。「ラッキョウは周りの方に教えてもらいながら、ようやく人並みに収量が取れてきたかな、と実感しています。子どもたちは、梨や家で漬けたラッキョウも大好きでいつも“美味しい”と食べてくれるのでやりがいにつながっていますね」と笑顔を見せていました。

子どもたちの最近のお気に入り、兆一朗くんがロードバイクで、京音ちゃんはマニキュアを塗ること♡ 元気いっぱい2人と、それを見て微笑むご夫婦の姿に家族の暖かさを感じた撮影会でした^^♪

コンテンツ

- 02 特集 “梨”の季節到来!
- 04 ～次代を担う～ & 女性会・青壮年部コーナー
- 05 トピックス
- 11 あなたもチャレンジ! 家庭菜園
- 12 直売所NOW!
- 13 JAinformation
- 15 川柳 & 読者からのお便り紹介・投稿者からの声
クロスワードパズル
- 16 シェフ永井のおすすめ & 葬祭だより



▶ 特集 ◀

梨の季節到来!

JA鳥取中央自慢の秋の味覚を全国へ

JA鳥取中央が全国に誇る秋の味覚「梨」のシーズンがやってきました。8月からハウス二十世紀梨の本格出荷が始まり、8月下旬にはメインとなる露地栽培の二十世紀梨がお目見えし、12月下旬までさまざまな品種の梨が県内外に出荷されます。生産者が手塩にかけて育てた自慢の味をぜひ、県内外の友人・知人にもお届けください。

日本一の生産量 二十世紀梨

二十世紀梨は115年以上栽培される歴史ある代表品種。JA鳥取中央管内の県中部は全国有数の産地で、日本一の生産量を誇ります。二十世紀梨は淡い黄緑色の肌、ほどよい酸味と上品な甘さのバランスがとれた爽やかな甘さ、シャリシャリとした食感が特徴です。その味覚の秘密は梨作りの達人たちの丹精込めた栽培管理にあります。全国に誇る二十世紀梨ブランドを築き上げてきました。



全国一の生産量を誇る「二十世紀梨」

今シーズンは、ハウス、露地とも早めの生育になっていて、4月の霜やあられの被害も心配されませんが、玉太りが良く、平年より大玉傾向で生育しています。関

西を中心に中四国、関東、九州などに出荷され、香港や台湾、米国など海外への輸出も計画しています。

旬の梨の 食べ比べも

鳥取県と言えば二十世紀梨とされるように鳥取を代表する青梨です。近年品種も増えてさまざまな梨が登場し、冬まで旬の梨の食べ比べが楽しめます。鳥取県が開発し、近年根強い人気を誇る赤梨の「新甘泉」は栽培面積も年々増えていて、34・5畝（昨年31・6畝）で栽培されています。大玉で甘みが強く、緻密な果肉が特徴で、贈答用としても人気です。青梨の「なつひめ」は露地の二十世紀梨の前に出荷され、赤梨の「秋甘泉」は新甘泉の兄弟品種で新甘泉の出荷が終わってからスタート。大玉で日持ちがよく、楕円形と個性的な果形の晩生



全国的にも人気の高い「新甘泉」

4つの生産組織

県中部には4つの生産組織があり、それぞれが独自性を打ち出し、丹精込めた栽培に携わっています。生産者は計518人、二十世紀梨を中心に約20種類を栽培しています。メインの露地栽培の二十世紀梨は130・8畝あり、25万㍏（1㍏10キロ）、約14億円の販売を計画、全品種では232・6畝、40万㍏（同）、約23億円の販売を目指しています。

「東郷梨」のブランドで知られる東郷果実部は二十世紀梨の出荷量が日本一。国も注目するJR松崎駅南側に造成した果樹園に加え、3畝造成して栽培面積を増やす取り組みも進めています。また、今年も高級果実専門店「京橋千正屋」「新宿高野」での取り扱いも予定しています。

琴浦梨生産部は、ハウス二十世紀梨の出荷量が一番多い産地です。消費者に生産者のおもてなしの心を届けようと商標登録した「琴浦のおもて梨」も定着してきて、進物用としても人気を集めています。

倉吉梨生産部は、米国への輸出に唯一取り組んでいます。また、二十世紀梨の選果履歴が分かるシリアルナンバー入りのシールを1玉ずつ貼って出荷しています。「旬鮮プラザ満菜館」にもコーナーを設け、倉吉の梨を広くPRしていきます。

①剪定・誘引



②交配



③摘果



おいしい二十世紀梨ができるまで



⑥選果



⑤収獲



④袋掛け

品 種	収穫時期	特 徴
〈ハウス二十世紀〉	8月上旬	ハウス栽培でひと足早く真夏に食べられます。
〈なつひめ〉 	8月中旬	鳥取県オリジナル品種 平成19年に品種登録 果肉はジューシーで柔らかく、甘みの強い青梨。 青梨特有のシャリ感が特徴。
〈新甘泉(しんかんせん)〉 	8月下旬	鳥取県オリジナル品種 平成20年に品種登録 甘みが強く、緻密な果肉の赤梨。 赤梨ですが青梨特有のシャリ感もあります。
〈秋栄(あきばえ)〉	8月下旬	甘みが強く、熟してくると果肉に蜜状のものが入ります。 果肉は柔らかでシャリ感があります。
〈二十世紀〉 	8月下旬～9月中旬	栽培百年の歴史。あふれる果汁と爽やかな酸味により、 コクのある甘さが引き出された調和のとれた食味。
〈秋甘泉(あきかんせん)〉	9月中旬	鳥取県オリジナル品種 平成21年に品種登録 果汁たっぷり、とても甘い赤梨。
〈あきづき〉	9月中旬	幸水・豊水・新高を掛け合わせた品種。フルーティーな 香りが特徴で肉質が柔らかく、甘みが強いです。
〈新興(しんこう)〉	10月	晩生梨の代表品種。濃厚な甘さとわずかに感じる酸味が 人気です。
〈王秋(おうしゅう)〉 	10月下旬～11月	ラグビーボールのようなユニークな形 極上の食味の大王で、糖度は12～13。甘さとみずみず しい果肉が楽しめ、翌春まで貯蔵可能です。
〈愛宕(あたご)〉 	11月下旬～12月	大きいものは2 ^{キロ} 以上にもなります。肉質は柔らかく、 甘く貯蔵性の良い食べ応え抜群の品種です。

大栄果実部は生産者9人で栽培。少人数を活かして、より市場との連携を密に取ることを可能にし、消費者のニーズに合った品質の高い梨を出荷し、地元からも根強い支持を得ています。

コロナ対策の徹底

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テレビ会議システムを活用し、大阪の取引市場と情報を共有しました。7月13日は栗原隆政組合長ら役職員5人、26日は3つの生産組

織の部長が参加。果樹園を動画で撮影し、梨の生育状況を紹介したり、栽培状況や販売計画などを説明し、市場側も「販売の体制を整えていきます」と応えるなど、意思統一を図りました。また、昨年に引き続きJ管内、全共同利用施設を

対象に新型コロナウイルス感染防止対策を徹底。独自マニュアルの作成や機器も整備してできるかぎりの対策を図り、今年も生産者の愛情がたっぷり込められた梨を全国に出荷していきます。

J A鳥取中央梨連絡協議会
寺地政明会長



今年10月、露地二十世紀梨の交配が平年より10日早く、二十世紀梨の栽培歴史の中でもっとも早い交配となり、その分生育も進み、出荷も若干早めになりそうです。

鳥取県の梨産地強化に基幹品種の二十世紀梨は不可欠です。新甘泉などの新品種の拡大と合わせ、二十世紀梨の維持・拡大は大切です。県中部では各生産組織が独自色を出し、毎年自慢の逸品を栽培・出荷しています。生産者は消費者にうれしい梨を食べていただくことのみを考え、日々励んでいます。

全国的に全ての果物の品目が少ない状況が続く中、今年もしっかりおいしい自慢の梨を消費者の皆様にお届けしていきます。



テレビ会議システムを使い、大阪の市場関係者に今シーズンの梨の出来栄について紹介する栗原組合長

“ふるさとの自慢の味”を県内外に送ってみませんか！

◎露地二十世紀梨 進物価格 (円／箱) (税込)

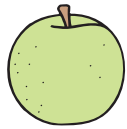
荷姿	規格	入り玉数	倉 吉	東 郷	琴 浦
10 ^{キロ}	4L	24玉	6,600	6,800	6,500
	3L	28玉	6,600	6,800	6,500
	2L	32玉	6,200	6,400	6,100
	L	36玉	5,200	5,500	5,200
5 ^{キロ}	4L	12玉	4,200	4,500	4,000
	3L	14玉	4,200	4,500	4,000
	2L	16玉	4,000	4,200	3,800
	L	18玉	3,300	3,400	3,100

令和3年度 露地二十世紀梨進物価格表

みずみずしい果汁と、爽やかな口当たり。さらにきめの細かい果肉は梨の王様。

鳥取県は全国有数の梨どころ。なかでもJ A鳥取中央は全国一の二十世紀梨の産地です。

販売期間：8月下旬～9月中旬



【問合わせ先】

倉吉梨選果場	進物取扱い事務所	☎0858-28-6286
東郷梨選果場	進物班	☎0858-32-2014
琴浦梨選果場	進物係	☎0858-53-2400



へ次代を担うへ

自分の判断で結果を出す農業

北栄町 ナガイモ生産者 ^{かわはら}河原 ^{ひでとも}秀知 さん(36)

今回ご紹介するのは、就農して5年目、地元北栄町で農業を営む河原秀知さんです。

現在は、「ねばりっこ」を30ア、「大栄西瓜」を10ア、中玉トマトを7.5アを栽培されています。

河原さんは、高校卒業後、大阪のお笑い養成所に通い、その後上京しお笑い芸人として活動されていました。しかし、「芸人としての活動は鳴かず飛ばずで途方に暮れていた」と話す河原さんはある日、お父さんから農大で新規就農者に向けた研修があると聞き、農業に挑戦すると決めたそうです。

「東京の生活も快適でしたが、地元に戻ってくれば友人や家族がいるし、こちらの生活もとても快適です。農業は、実際大変なこともあります。体を動かすことが性に合っているのでもしろ楽しいです。自分の判断が結果に表れるのが一番の魅力ですね。やっぱり、収穫の時は一番アンションが上がります」と楽しそうに話されます。「農業は、作る楽しさ、自ら経営する楽しさで夢中になってしまいます。しかし1年目は、ついつい頑張りすぎてしまい体調を崩し、治ったと思ったらまた体調を崩して…の繰り返しで、3年目には入院までしてしまいました」と当時を振り返ります。それを機に

今では、食事に気を付けて体調管理もしっかりされています。今後は、若い方にもっと就農してほしいと話し、「農大の研修を受けたら、農協の生産部に入ると情報交換ができ、一人で農業を始めるより技術力が向上するのをおすすめです」と今後就農される方へのアドバイスを教えてくださいました。今後は白ネギの栽培や「大栄西瓜」の栽培面積の拡大に挑戦したいと話す河原さん。これから頑張ってください。応援しています。



女性会

各支部の活動を紹介します!!

青壮年部



7月21日 会員間協力の下お手玉製作

JA鳥取中央女性会福祉部は、本所で研修会を開きました。マスク着用、消毒、パーティションで仕切るなど、コロナ感染拡大防止を図った上で女性会員、JA職員など22人が参加しました。

この活動は、専門部の会員同士の交流を図ることが目的です。初めに、同会の遠藤聖子会長が「今後も女性ならではの魅力のある活動を続け、女性会に興味を持ってもらえるよう工夫していきましょう。楽しい時間を過ごしてください」と加入促進に向けた意気込みを話しました。

研修会では「家の光」の記事を活用して座布団型お手玉を製作しました。会員からは「記事を見ながらもっと簡単にできと思っていたが、なかなか思うようにはできなかった」と苦笑いでした。会員の皆さんの表情は真剣そのもので、中には手芸をされ慣れた会員さんに教わりながらお手玉を完成させていました。



お手玉を製作する会員

7月10日 夏季研修会を開催しました

鳥取県青壮年連盟主催の夏季研修会が開催されました。

研修会では、「青年の主張」の県代表を決める発表大会が行われ、JA鳥取中央青壮年部からは2人が参加しました。

2人は農業との出会いから就農までの道のりや、今後の目標について10分間スピーチを行い、最優秀賞に湯梨浜支部の唐崎大義さん、優秀賞に倉吉支部の稲田信孝さんが選ばれました。唐崎さんは、11月に山口県で開催される中四国大会に鳥取県代表として出場します。

応援よろしくお願いします。



表彰を受ける唐崎さん(左)と稲田さん(右)

営農topics

北栄営農センター

7/16 「頑張れ大栄スイカ!」大栄小学生がエール

北栄町立大栄小学校の3年生は、大雨で被害を受けたＪＡ鳥取中央大栄西瓜組合協議会の生産者のもとを訪れ、応援メッセージを書いた旗を手渡しました。

同校の3年生は毎年、総合学習の時間で、特産のスイカの選果場と鳥取県園芸試験場を見学。令和3年度も6月に同選果場を見学したばかりでしたが、その後、7月に降った記録的な大雨によりスイカが被害を受けたことを知った児童たちは、見学先へ応援の旗を作ることを計画。「これからもみんなが笑顔になるようなスイカを作ってください」「来年もおいしい大栄スイカを作ってください」など一人一人が丁寧に書いたメッセージを一枚の旗に張り付けて贈りました。

同校の原田結菜さんと細田梨乃さんは「雨でスイカが被害にあったことを聞いて悲しい気持ちになった。来年もおいしいスイカが食べられるようにという思いでメッセージを書いた」と話していました。



スイカ生産者に旗を手渡した原田さん(左)と細田さん(右)

7/13 第12回「鳥取和牛」宣伝販売会の表彰式

鳥取県牛肉販売協議会は、ＪＡ鳥取中央本所で、同ＪＡ管内の入賞者を対象に第12回「鳥取和牛」宣伝販売会の表彰式を開きました。

金賞に輝いた、去勢牛「光福清」を出品した琴浦町のとうはく畜産、銅賞を受賞した「関鳥光白鵬」を出品した倉吉市の鳥飼雄太郎さん(代理)に表彰状を授与しました。

宣伝販売会は6月26日に鳥取市の鳥取県食肉センターで開かれ、県内から黒毛和種の枝肉が40頭出品。「光福清」は脂肪交雑(BMS)ナンバー12、枝肉重量587.6kg。ロース芯が124平方センチと大きく周囲筋が充実していることや、もも肉のサシの入り具合などが高く評価されました。

とうはく畜産の山下毅社長は「年々県内のレベルが上がっている中、金賞を受賞出来てうれしい。枝肉相場が低迷している中ということもあり今後の励みにつながった」と喜びを話していました。



表彰を受けた山下社長(中央左)と鳥飼さん(中央右)

畜産部

7/27 キャベツの植付ピーク

ＪＡ鳥取中央の特産品の1つ、キャベツの植え付け作業がピークを迎えています。

同ＪＡ倉吉秋冬野菜生産部は56戸が約30.5％でキャベツを栽培。定植は、7月半ばから始まり、8月中旬まで行います。現在定植を行っているものは9月から10月にかけて県内の他、広島や関西に出荷される予定です。

同部で栽培されるキャベツは、多産地と比べ、重さの階級を細かく分け検査基準を厳しく設定し良質なキャベツを出荷することで、消費者に安心して購入してもらえることが出来ます。

同部指導員の津村憲弘さんは「気温の変化によって予想される病害虫を防除し、おいしいキャベツを作れるように努めたい」と意気込みました。

同ＪＡ管内全体では、90戸が36.6％で栽培しています。昨年は、1,177トン、7,088万円の出荷、販売となりました。



キャベツの定植作業に汗を流す津村さん

7/4 今年の豊作を願う～「梨の日」豊作祈願祭～

ＪＡ鳥取中央東郷果実部と湯梨浜町二十世紀梨を大切に作る町づくり委員会は、梨「二十世紀」の古木「百年樹」の前で「東郷梨」の豊作祈願祭を執り行いました。神事では生産者らが玉串をささげ、豊作を祈願しました。

令和3年産の梨については、3月、4月に霜やあられなどの被害で、出荷量の減少が想定されますが、梨の樹の状態も良く肥大も順調に進み、昨年以上の大玉傾向で食味良好なおいしい梨が出荷できる見込みです。

同部の寺地政明部長は「今年も二十世紀の美味しさで勝負する年にしたい。梅雨明けの暑い夏で消費を促し有利販売につなげたい」と話していました。

同町は、特産品の梨を町の木に制定し、同会が7月4日を「梨の日」に制定。祈願祭は「梨の日」に毎年行われています。



豊作を祈願する寺地部長

中央営農センター

湯梨浜営農センター

7/5 ブドウの出来を市場へPR



デラウェアの出来を画面越しにPR

J A鳥取中央は、大阪中央青果と京都青果合同の2つの市場をテレビ会議システムでつなぎ、令和3年産J A鳥取中央ぶどう販売促進WEBトップセールスを開きました。

会議では、「デラウェア」を初荷と合わせて市場側に送り、産地側と市場側で共有しながら、生育状況の説明と食味を確認。7月下旬から出荷する「ピオーネ」と8月下旬出荷予定の「シャインマスカット」については、ほ場の動画を流して現在の生育を説明しました。令和3年産は「デラウェア」や「ピオーネ」、「シャインマスカット」なども含め全体で約262ト、3億4,000万円の出荷、販売を目指します。市場からは「デラウェアの酸味の抜け具合や糖度、粒張りなど他産地に負けていない品質の高さを生かして最後まで販売していく」と意気込みが伝えられ、同J Aの栗原隆政組合長は「鳥取県の豊かな自然環境と農家の努力により自慢できるブドウに仕上がっている。食味のよさを消費者に伝えて有利販売に努めてほしい」と呼びかけました。

7/16

新商品「カレー味の福神漬け」完成
鳥取県立倉吉農高

生徒が考案したカレー味の福神漬け

県立倉吉農業高校の食品科食品コースの生徒4人は7月16日に開いた「のうこう市場」で、同校で地元の食品加工会社宝福一と開発した新商品「カレー味の福神漬け〜七福神の贈り物〜」を試験販売しました。福神漬けを、細かく刻んだ野菜と一緒にまろやかなカレー風味ペーストで煮込んだ逸品。子どもから大人まで楽しんでもらえる辛さに仕上げ、熱いご飯にのせるだけで、どこでも本格的なカレーが楽しめます。

新商品は、同校で製造する食品に2次加工を施し、一層の付加価値を付けて販売することで同校のPRにつなげようと開発しました。福神漬けは、生徒が栽培したラッキョウやダイコンを原材料に、辛さを調節して試食を繰り返して完成させました。商品のラベルは、生徒がデザインし、七福神の顔が野菜になっている点がポイントです。

仲田堇瑚さん(写真左)は「ご飯のお供として気軽に食べられる商品なので、ぜひ手に取ってほしい」と話しました。

1瓶130円〜300円(税込み)で販売。今後、好評であれば定番化を予定します。

7/6 JA中央サービスが最新田植機の研修会に参加



無人で植付を行う最先端技術搭載の田植機

J A鳥取中央の子会社、J A中央サービスは、湯梨浜町のほ場でJ A中部農機専職協議会が主催するクボタ乗用田植機研修会に参加しました。

実際に田植機がほ場で植付作業を行っているところを確認し、最先端技術の商品知識を習得することで日頃のサービス・セールス活動に生かすことが目的です。

研修会では、植付作業を無人の自動運転で行うことができる8条植と、GPSを導入し株間、施肥量、直進をキープし、条間をアシストする3キープ1アシスト機能を搭載した6条植の2種類の田植機を使用し実演研修を行いました。

株式会社中四国クボタの協力を得て、機械の操作方法や仕組みなど商品知識について実際にほ場で体感しました。これらの田植機は最新機器のため、県内で初めての実演研修会となりました。

7/3

大栄西瓜フェア開催



大きいスイカを持ち上げようとする子ども

J A鳥取中央大栄西瓜組合協議会は、大栄西瓜選果場で大栄西瓜フェアを開きました。

進物は送料を2玉で一律800円に、持ち帰りスイカは特別価格で販売しました。

例年は、スイカの試食会や各イベントでにぎわいますが、新型コロナウイルス感染防止対策のため中止。会場では、限定でスイカの重量当てクイズや、「ねばりっこ」の販売を行い、盛況となりました。

スイカをたくさん購入されていたお客さんからは「毎年フェアまで、スイカを購入することを我慢している。鳥取のスイカを食べたら他県産のものは食べられない」という声も上がっていました。

同会の河本鉄男販売副部長は「大玉の甘いスイカができた。1玉でも多く、県内外の幅広い年齢の人にたべてもらいたい」と話しました。

topics “いつでもそばに” みんなのJA



粘りの強さをアピールした「鳥取県産ねばりっこだし割とろろ」

JA鳥取中央の特産品の一つ、ナガイモ「ねばりっこ」を使った「鳥取県産ねばりっこだし割とろろ」がセブンイレブンジャパンで7月下旬から8月上旬にかけて販売しました。「ねばりっこ」をすりおろし、だしで割ったシンプルな味付けで、素材の特性である“粘り・甘味・コク”を活かした商品となりました。JA鳥取中央長芋生産部と全農とっとり、製造会社「山陽食品」が共同で開発。同コンビニの鳥取県初出店5周年を記念して県産品を使用したメニューとして制作しました。同部の吉本哲明生産部長は「鳥取県のここにしかない特産物を多くの人に知ってもらおうきっかけになってほしい。栄養価も高くこれからの暑い時期、夏バテ防止にもなるのでより多くの人に食べてもらいたい」と期待を込めていました。1個278円(税込み)で、鳥取、島根の山陰エリアと広島県の一部のセブンイレブン200店舗で販売しました。

「ねばりっこ」×「セブンイレブン」
地域限定商品開発
「鳥取県産ねばりっこだし割とろろ」

7/8 支所運営委員会



要望や意見を出す委員

JA鳥取中央は、管内6か所で令和3年上期支所運営委員会を開きました。7月8日は、JA本所で倉吉地区の委員会を開催し、委員76人が参加。報告事項として、JAと各子会社の事業の進捗状況について説明しました。その後4月から稼働しているJA全農とっとり、JA鳥取中央、JA鳥取西部が共同で運営するブロッコリーの共同選果施設「野菜広域センター」の実績が報告され、4月は計画より持込コンテナ数が少なかったものの、5月末には最大3,000箱の選果を行ったと報告しました。

委員からは「直売所の売場面積を拡大してほしい」といった意見があり、JAからは「今後関係部署としっかりと協議し、可能な限りで対応していく」と回答しました。

7/27 第30回中部農業みらい宣言



会見を行う栗原組合長

JA鳥取中央は、第30回定例記者会見「中部農業みらい宣言」を開きました。7月7日から10日にかけて降り続いた大雨の影響で同JA管内では、水稻、大豆、白ネギの冠水被害、スイカハウスの流失など約2億7,300万円の被害が出たことを報告しました。青果物の販売について、販売が終了したラッキョウでは、面積減による収量の減少を単価でカバーし、昨年よりも1,300万円増の5億6,400万円で販売が終了したことを報告。主要特産物のスイカは、終始前年を上回る高単価で推移し、後半から終盤にかけて出荷量が伸び悩みましたが、1*当たりの平均単価は243円と2年連続で過去最高を更新。4年連続で30億円を超える32億円以上の販売を見込んでいます。同JAの栗原隆政組合長は「気象災害とコロナ禍の中で全般的に出荷量減の単価高で前半戦を乗り越えた。後半戦も梨、野菜を中心として農家の期待と苦勞に応える結果を出したい」と話していました。



ピーマンの栽培管理について説明する下中アドバイザー(右)

JA鳥取中央は、倉吉市にある同JA種苗バイテクセンターで7月期のいきいき農業塾を開き、塾生12人が参加しました。同JAの営農指導員がジャガイモの特性などについて説明した後、下中雅仁営農アドバイザーがトマト、ナス、ピーマン、カボチャの管理法について説明をしました。実習として、塾生が3月下旬に定植したジャガイモ(メークイン、デストロイヤー)の収穫体験も行いました。塾生は「初心者にも分かりやすく教えてもらえるので、とても助かっています」と話していました。

農業塾は、JA管内の新規就農者、家庭菜園者が講習や実習を通じて農産物の基礎的な栽培技術を学ぶことを目的としており、今年で第18期を迎えています。

今回の農業塾は、秋冬野菜の播種について学ぶ予定です。

7/29

いきいき農業塾

7/7 会員同士の親睦深める～女性会久米支部えがおグループ日帰り旅行～



真剣なまなざしで作業する会員たち

JA鳥取中央女性会久米支部えがおグループは、新型コロナウイルス感染対策を講じながら日帰り旅行を行い、会員同士の親睦を深めました。

この日は、倉吉市を代表する焼きもの「上神焼」の陶芸体験に挑戦しました。初めて体験するという会員もいましたが、講師に教わりながら平皿や茶碗など丁寧に形を整えていき、世界に一つだけの思いの詰まった作品を製作しました。

会員たちはその後、三朝町にある直売所「三朝おひさま市」で買い物をしたり、三朝温泉街にある「三朝館」で温泉に入り日ごろの疲れを癒したりするなどして充実した一日を過ごしていました。

6/17 Web販売取引会議 7/15 羽合ブドウ豊作祈願祭



豊作を祈願する生産者たち(写真上) 関西の市場と意見交換をしている様子(写真下)

J A鳥取中央羽合ぶどう部会は、湯梨浜町の長瀬神社で豊作祈願祭を執り行い、生産者、J A関係者たち8人が参列しました。

同会の神崎勝治部会長は「今年も豊作でいい年になりますように」と玉串を捧げ、「潮騒熟成ハワイ種なしピオーネは、今年も生育状況が順調で、昼夜の寒暖差もあったことから着色もよく、コクのあるブドウが収穫できる見込み。贈答用としても人気が高く、多くの消費者に届けたい」と意気込みました。

同会では、令和3年度、34戸が約4.7㌦で「ピオーネ」や「シャインマスカット」などを栽培。京阪神、県内を中心に、全体で54㌧、530㌧、8,467万8,000円の出荷、販売を目指します。

6月17日には、関西の市場と中継しWebによる販売促進を行い、生育状況や、販売情勢について意見交換をしました。産地側は、「お盆前に高まるブドウの需要に対応できるよう出荷体制を整えていく」とし、市場側は「売り場の確保を準備していく」と話しました。

7/7 中部発! 食のみやこフェスティバル〜今年はお店で食フェス〜スタンプラリー抽選会100人の当選者に豪華景品



当選された方々おめでとうございます!

中部発! 食のみやこフェスティバル実行委員会は、「中部発! 食のみやこフェスティバル〜今年はお店で食フェス〜」スタンプラリーの抽選会を開きました。同会の実行委員長を務めるJ A鳥取中央の栗原隆政組合長と企画運営委員長の妹尾秀司中部総合事務所農林局長が、期間中に届いた約650通のはがきの中から100人の当選者を決定。当選者には順次賞品を送ります。

今年は、不特定多数を参集するイベント形式ではなく、スタンプラリー形式で地元の特産物や店舗をアピール。参加者からは「地元の行った事のないお店に行く良いきっかけになった」などの声がありました。

スタンプラリーは5月8日〜6月30日までの期間で実施。中部管内の直売所や飲食店などの加盟80店舗で飲食、買い物をする1ポイントのスタンプが押せます。旬のスイカや特産の鳥取和牛、梨「二十世紀」などの豪華景品が当たり、大山乳業農業協同組合の焼き菓子セットや鳥取和牛などが人気を集めました。

7/20 よりぞうポイントキャンペーン第1期抽選会で当選者決定!



抽選を行う蔵増専務

鳥取いなば、鳥取中央、鳥取西部の3 J Aは、「よりぞうポイントキャンペーン」の第1期(6月)の抽選を行い、昨年の同期を上回る2,498人から応募がありました。

キャンペーンを通じて、J A一体型カードの住宅ローンなどの付帯取引件数が昨年同期比で増加。個人貯金も前年に比べて増加しました。12月までキャンペーンを行い、締切りは、2回目が9月30日、3回目が12月30日までとなっています。

J A鳥取中央では、732人の応募があり、当選者106人を決定。当選者には後日、「鳥取和牛オレイン55」や「大山乳業農協の焼き菓子ギフト」などを贈りました。

J Aの蔵増保則専務は「キャンペーンをきっかけに貯金やローンの利用が伸長した。これからも多くの組合員や利用者の期待に応えられるよう取り組みたい」と話しました。

7/19 園児がトウモロコシ収穫体験に挑戦



トウモロコシを収穫する園児

J A鳥取中央直売所「旬鮮プラザ満菜館」は、みのり福祉会みのり保育園の園児16人を招き、トウモロコシの収穫体験を行いました。この体験は、食と農の大切さと作物を育てる喜びを感じてもらうことが目的です。

同直売所は、満菜館たんぼを活用し転作としてトウモロコシを栽培しました。品種は「おひさまコーン」で非常に甘味が強く、手に取るとボリューム感があるのが特徴です。

園児たちは、J A職員と関係者の指導により慣れない手つきで作業しながらも収穫の喜びを肌で感じていました。園児は「じょうずに採れて楽しかった。お土産としてママに持って帰りたい」と笑顔で話していました。

同直売所の正木信行店長は「収穫をとおして、農業の楽しさ、旬の食材のおいしさを感じてもらいたい」と話していました。

topics



仕上がりを確認する生産者たち

7/1
北条デラウェア査定会
最高糖度21.2を記録

J A鳥取中央北条支所ぶどう生産部は、北条ぶどう集荷場で「デラウェア」の査定会を開催しました。

例年に比べ20日間も早い梅雨入りで、日照不足による生育不良が心配されましたが平均糖度は19.4となり、最高は出荷基準の18を大きく上回る21.2を記録しました。

1房当たりの平均重量は148.3㌔と、上々の出来で、生産者の徹底した栽培管理で高品質なブドウに仕上がり、初出荷を7月4日に決定しました。京阪神、山陽地区と県内を中心に出荷します。

同部は、63戸が5.7㌔で「デラウェア」を栽培。1㌔あたり1,010円の単価に設定し、45㌔、4,545万円の出荷、販売を目指します。

同部の石宝梅市生産部長は、「今年も、甘さも大きさも十分な出来となった。小さい子から、大人までみんなに楽しんでほしい」と自信を持って話しました。

7/21 羽合ブドウ査定会「ピオーネ」品質上々!



ブドウの品質を確認する生産者たち

J A鳥取中央羽合ぶどう部会は、湯梨浜町でブドウの出荷協議会と査定会を開きました。協議会で生育概況や販売情勢を報告。出荷要領などを協議し、ブドウ「ピオーネ」の初出荷を7月26日に決めました。

査定会で30房の「ピオーネ」を調べ、平均房重量は637.2㌔、平均糖度は16.2と、上々の仕上がりを確認。6月中旬以降、昼夜の温度差が大きく開いたことにより、順調に着色が進みました。病虫害も少なく、各作型とも粒張りや房型は良好。食味、糖度は平年並み以上で、品質の高いブドウが出来上がりました。

同会の石原弘副会長は、「我が子のように育てたので、一つでも多く食べてもらえたらうれしい」と意気込みました。

同会では34戸が約4.7㌔で「ピオーネ」や「シャインマスカット」を栽培。54㌔、8,467万円の出荷・販売を目指します。

同日は、北条支所ぶどう生産部も北栄町で査定会を開催。「ピオーネ」の平均糖度は、16.4で、初出荷を7月23日に決めました。



ロゴマーク(右)とげんき梅シリーズで地域活性化を目指します

湯梨浜町商工会は、同町特産の梅「野花(のきょう)梅」を活用した加工品を使って地域をげんきに作る取り組みに力を入れています。梅酒や梅ゼリーなど地元飲食店協力のもと幅広く商品を展開。「げんき梅」シリーズとしてブランド化し、同町の特産品として定着させていきます。同町野花地区で栽培する「野花梅」は実が大きくて果肉が厚く、完熟すると果実のような芳醇で甘い香りがするのが特徴。現在は、同町内の業者や飲食店などで梅甘酒やパウンドケーキ、梅みそなど13種類の商品をそろえています。令和2年6月に作成したロゴマークは、梅の形をモチーフにした「の」の文字に、青梅から完熟梅の色合いを青色からオレンジにかけてのグラデーションで表しました。県内のスーパーなどにポスターやシールを活用し視覚に訴えることで他産地との差別化を図っています。令和3年からはJ A鳥取中央東郷果実部梅生産部でも3Lサイズの梅の出荷袋にシールを貼り、知名度向上に努めました。ぜひ一度ご賞味ください!

お問い合わせは同会(0858-32-0854)まで。

「野花(のきょう)梅」加工品
げんき梅シリーズ

7/7 倉吉ビール×星空舞「星空エール」誕生!



「星空エール」をPRする福井社長

倉吉ビール株式会社は、県産オリジナルブランド米「星空舞」を副原料に使用したクラフトビール「星空エール」を発売しました。暑い夏に飲むビールとしてラガーのようにすっきりと飲みやすく、若干の酸味を加えることでのどの渴きを潤すビールです!

同社は今年から地元倉吉の水と県内産の麦芽や、副原料にこだわったクラフトビールの制作に取り組み、第一弾として地元の酒粕をつかったクラフトビール「酒粕BREW」を3月に発売。第二弾として「星空エール」を発売しました。「星空舞」の米粉をおかゆ状にしたものをこして、そこに麦芽を加えて製造。米を使うことでビールの味が軽くなりすぎてしまうため、麦を多めにいれるなど調整し、ボディ感を残しつつもやわらかくライトなビールに仕上げました。

同社の福井恒美社長は「星空エールはコロナ禍で大変な思いをしている人や医療従事者の人たちへ寄り添い応援したいという思いを込めて名付けた。願いを込めつつ多くの人に飲んでもらいたい」と話されました。J A鳥取中央の直売所「旬鮮プラザよってみたい菜」でも販売しています。ぜひご賞味ください!

7/9 花で支所を華やかに～コスモスの会役員研修会～



会員の皆さんと完成したプランター

J A鳥取中央の助け合い組織コスモスの会は9日、J A本所で、地域貢献活動の一環として花の寄せ植えを行いました。会員やJ A職員12人が参加しました。レースラベンダーやルドベキアなど7種類の花をプランターに植えこみました。各支所にも寄贈し、地域の環境美化に役立ててもらいます。同会の山本花子会長は「コロナ禍で会員同士が会う機会が減ったので、交流ができてうれしい。支所の来店者に喜んでほしい」と話しました。

27日には、北栄町で研修会を開き、会員やJ A職員約50人が参加。助け合い組織の活性化を図る目的で行われるミニデイサービスに活用できる内容を学習しました。体操の講師として河本珠紀さんを迎え、椅子に座ったままで簡単にできる「全身のストレッチ」や「腰痛や肩こりの解消法」などを学びました。手芸研修では、山本敬子さんを講師に「紙コップペン立て」を作製。紙コップの表面にお気に入りの模様がついた布を貼り付け、オリジナルのペン立てを完成させました。参加者からは「研修で学んだことを応用させて、これからもみんなで楽しく活動を続けていきたい」と話しました。

7/27 ストレッチでコミュニケーション～コスモスの会研修会～



講師の河本さん(右)と体操をする会員たち

7/5・13 役員担い手訪問



栗原組合長(写真上・左)と蔵増専務(写真下・左)の担い手訪問の様子

J A鳥取中央は平成30年より、組合長や役職員による担い手の個別訪問に取り組んでいます。管内の認定農業者、集落営農組織・法人などを対象に農業経営や地域が抱える課題や要望を直接生産者の元に出向いて聞き取り、今後の事業に反映させることを目的としています。

同J Aの栗原隆政組合長は5日、北栄町でブドウを生産する幸田茂さんと石宝梅市さんを訪問。ハウス内の自動換気装置やブドウ房の粒数を瞬時に計測できるウエアラブルカメラなど農作業軽減のための情報提供などを要望として受けました。栗原組合長は、「スマート農業などの情報を収集し、担い手農家のニーズにしっかり応えていきたい」と話しました。

13日には、同J Aの蔵増保則専務が、湯梨浜町でブドウ生産者の植原証さん、優美さん夫妻を訪問。「共同利用施設の老朽化への対策」などの要望を受けました。蔵増専務は「今後、利用施設の広域化をはかるなど、対応強化に取り組む」と伝えました。J Aでは今後も、訪問活動を実践し、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を図り、農家支援に取り組めます。

7/14 花の寄せ植えで魅力ある活動を



講師(左)から教わりながら寄せ植えを楽しむ参加者

J A鳥取中央女性会三朝支部は、三朝支所で花の寄せ植えを行いました。同女性会会員やJ A職員約30人(内会員外2人)が参加しました。この活動は、会員相互の親睦、交流を目的に行いました。

講師として、北栄町の上種むらおか農園代表の村岡良彦さんが、植え付けのポイントや今後の管理方法を説明し参加者は、ビンカや千日紅、レモンマリーゴールド、ユーホルビアなど、7種類の花を使用し、色のバランスを考え花を選び、思い思いの配置で寄せ植えを楽しみました。

同支部の遠藤聖子支部会長は「会員以外の方の参加もあり女性会の活動を理解していただく良い機会となった。今後も女性ならではの活動を続けていき、女性会に興味を持ってもらえるよう工夫したい」と加入促進についての意気込みを話されました。

topics

7/29 大雨被害を受けた農家を支援
～JA中央サミット協同の力発揮～

ハウスの撤去作業に汗を流すJA広島中央の職員

J A 鳥取中央大栄西瓜組合協議会大谷支部と、県、北栄町の職員、J A 鳥取中央の関係者など総勢125人は、7月上旬に降った大雨で被害を受けた農家を支援するため、援農作業を行いました。ビニールハウスの解体や用水路に溜まった土砂の除去など、手分けして作業し、営農再開に向けて協同の力を発揮しました。当日は、J A 名に「中央」の付く中国四国地方の5 J A で組織する「J A 中央サミット」の加盟 J A のうち、J A 広島中央と J A 佐伯中央の職員それぞれ3人が応援に駆け付け一緒に作業しました。スイカハウス12㍍が被災した梅津公誉さんは「暑い中たくさんの人に作業して頂きとても感謝している」と話し、J A 広島中央西条支店の渡辺泰成支店長は「連携する組織同士が助け合うことで産地を守り、特産物の継続的な繁栄につながればという思いで作業した」と話していました。



商品を選ぶ来店者たち

J A 鳥取中央の子会社、(株)鳥取東伯ミートは17日と18日の2日間、琴浦町で「肉のとうはくジュージュー市 食肉卸業者の青空市」を開きました。

コロナ禍で食肉販売が低迷していることを受け、畜産農家を応援し、地域住民へ日頃の感謝を伝えるため、ステーキ肉や焼き肉用カルビ、ハンバーグなどの加工品を特別価格で販売しました。普段工場内で勤務する製造部の職員も接客を対応。日頃は消費者と対面しない職員が直接販売することで、消費者の声を生で聞き仕事の励みにつなげてもらうことも目的としています。

オープンとともに、沢山の人が駆けつけ、ドライブスルーでの販売も行列をなしていました。

同社の種子光幸社長は、「この機会に消費の拡大と、鳥取に美味しいお肉があることをもっとたくさんの人に知ってもらいたい」と話しました。

7/17・18

(株)鳥取東伯ミートが日頃の感謝を含めジュージュー市を開催

あなたもチャレンジ! 家庭菜園 ニンニク

中央アジア原産と推定されるヒガンバナ科の多年生草本で、生育適温は15～20度、暑さに弱く、寒さには比較的強い野菜です。栽培は秋に種球を植え付け、初夏に収穫します。

強い香りの成分は硫化アリルで、体内で豊富に含むビタミンB1と結合すると疲労回復効果があります。

適期に植え付け、追肥と灌水を行う

【品 種】

温暖地向きでは「平戸」「嘉定」「上海」など、「ニューホワイト六片」は寒冷地から弱暖地にも向く品種です。

【畑の準備】

植え付け2週間前までに、1平方㍍当たり苦土石灰200㍑を施して土に混ぜておき、1週間前に化成肥料(N P K 各成分10㍑)100㍑と完熟堆肥を2㍑施します。その後、幅70～100㍍の畝(ベッド)を作り、穴の間隔が15㍍程度の黒マルチフィルムを張ります(図1)。

【植え付け】

9月上旬ごろに休眠が明けてくるので、種球を小片(鱗片：りんぺん)にばらし(図2)、寒冷地では9月中旬～10月上旬、温暖地では9月下旬～10月中旬に植え付けます。小片頂部を上にもルチ穴(15㍍間隔)に深さ5㍍程度に浅く植えます(図3)。

【わき芽かき】

芽出し後に1株から2芽以上出たときは、生育の良い1芽を残して、手で早めにかき取ります(図4)。

【追肥・花蕾(からい)摘み】

成長が再開する翌春2月と3月に1平方㍍当たり化成肥料50㍑程度を追肥しますが、マルチ栽培では所々穴を開けておきます。とう立ちしてつぼみが付いたら、球の肥大に影響があるため花蕾を早めに摘み取ります。畑の乾燥に弱いため、特に春先からの灌水(かんすい)が必要です。

【収 穫】

初夏になり、葉が半分くらい枯れたら、晴天日に抜き取って根を切り落とし、畑で2～3日乾かします(図5)。その後、茎を30㍍ほど残して切り取り、10球程度を束ねて風通しの良い軒先などにつるします(図6)。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

図1 畑の準備

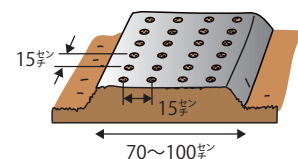


図2 種球の準備

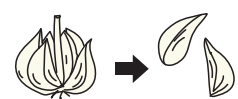


図3 植え付け



図4 わき芽かき

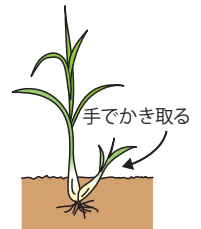


図5 収穫

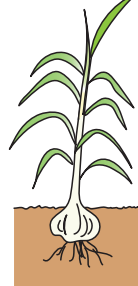


図6 貯蔵



直売所NOW!

楽市楽座

鳥取県東伯郡三朝町大柿591 営業時間／12月～2月 8時30分～17時 3月～11月 8時30分～17時30分 TEL・FAX／43-2286 定休日／なし



自然に打ち勝つ農業を ～農業は、今や戦場です～

おかむら てつ お
岡村 哲夫さん(68) 三朝町

今回は、清々しさを感じさせる岡村哲夫さんをご紹介します。

現在、生き生きと農業に取り組んでおられる哲夫さん。その原動力は、とお聞きすると「農業を行う中で収益を優先するのではなく、まずは、荒廃を防ぎ、できた野菜を家庭で消費。次に恩返しのため知人、親戚、お世話になっている方に精根込めて育てた野菜をお裾分けし、食べて喜んでいただく。そしてその時の笑顔が何より」と話す哲夫さん。

哲夫さんは、一旦県外の一般企業に就職されていたといい、「休みは盆と正月のみで、毎日精一杯仕事をして、自分の時間もとれないくらい働いていました」とその当時を振り返ります。20代で、少しずつ実家のことが気になりリターン帰省。県内就職をして父親の残した農地で兼業農家を始められました。65歳で退職してからは、夫婦二人で約30坪の畑で果菜を育て直売所にも出荷しています。「夏の時期は、ナスをメインに手軽に育てられる夏野菜。秋の時期は、果肉の色が緑色や黄色、赤色のキウイフルーツをメインに、それぞれ30種類以上の果菜を育てています。中でもこの地域では栽培の少ない山の芋が自慢です」と笑顔で話す哲夫さん。

ただ、毎日が楽しいことばかりではないそうです。哲夫さんは「中山間地にとって、荒廃をしないための維持管理が悩みの種です。何もしないと田んぼや畑が荒れてしまいイノシシやシカの遊び場になってしまいます。地域の人たちと協力して部落中を柵で囲い、各畑には電柵をし、尚且つクラス対策で網を張るという対策をしないと果菜は作れないので有害鳥獣対策が一番頭が痛いです」と怒り心頭な様子でした。「毎日、有害鳥獣との戦いです。虫とも戦い、農業は今や戦争状態で、まさしく戦場です」と思いを語られました。品質の良い果菜にこだわりを持って作るということは、これからは有害鳥獣には負けられないくらいの意気込みで、守りではなく攻めの農業を行わないと将来性はないように感じるそうです。

これからの目標をお聞きすると「皆で協力し、土地柄に合った果菜を作れたらと考えていますし、それが特産になればとも考えています」と意気込みを話していただきました。

忙しい毎日ながら時間を作り自分の趣味である山の散策、海での釣りを楽しんでいるそうです。これからもお体に気をつけ、いつまでも元気で生き生きとした哲夫さんでいてください。応援しています。



岡村さんの自信作



三朝町特産の美味しいお米

お盆の準備は直売所で!

ぶどう・梨
盆花

(盆花販売期間:8月10日～15日)

各種取り揃えています。

是非お近くの直売所へお立ち寄り下さい。



ハワイ夢マートが リニューアルしました!

ハワイ夢マートの店内リニューアルを行いました!

以前よりも広くなった店内で新鮮野菜、加工品などのお買い物をお楽しみください! 職員一同皆様のお越しをお待ちしています!



JA information

ご契約例

女性 6歳 治療共済金額：10万円（1回型）保障期間：10年更新
手術・放射線治療保障有 口座振替扱いの場合 令和3年4月1日時点6歳
女の子
月々

728円

の共済掛金で

病気や災害により 入院^{※1} をされたとき一時金として
治療共済金

10万円

手術保障付きなので
「中耳炎による鼓膜切開術」
も外来手術として
※2 手術共済金3万円のお支払い！
のお支払い！webからの
資料請求は
こちら

「JAのはじめて共済」サイト

はじめて共済

検索



※1：入院1日について、日帰り入院、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。【21312500251】

※2：治療を目的とし、公的医療保険制度に基づく医科診療報酬点数表により手術が算定される手術および輸血料が算定される骨髄移植術を保障します。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

JAの医療共済が一時金タイプとして新しくなりました

お問い合わせは最寄りの支所および下記連絡先までお声かけください！

JA鳥取中央 本所共済部：0858-23-3042

JA共済

JA中央サービスの車検・点検で
得しちゃおう！期間中何回でも
利用できます！

お得1.

車検をご予約いただくと…

当社給油所でご利用いただける3ヶ月10円引/L券進呈！



お得2.

代車不要で車両を工場まで持ち込み・引取り可能な方、車検後の洗車不要な方は…

車検代金より各1,000円引き！（最大3,000円引き！）

お得3.

法定点検（6ヶ月・12ヶ月）を受けられた方は…

当社給油所でご利用いただける3ヶ月5円引/L券進呈！

※1 車検された車両への給油に限りご利用できます。

また、法人様所有の車両・営業車両は対象外とさせていただきます。

※2 代車が必要なお客様は車種・台数に制限がございますので、事前にご相談ください。

ご用命はお近くの自動車センターまで！

中央自動車センター TEL 28-3221 三朝自動車事業所 TEL 43-1831

湯梨浜自動車センター TEL 32-0713（東郷） TEL 27-0866（田後）

北栄自動車センター TEL 49-1169 琴浦自動車センター TEL 53-1623



JA鳥取中央 生活課 主催

羽毛ふとんリフォーム
無料相談会とき 8月19日(木)・20日(金)
AM9:00~PM4:00ところ JA鳥取中央 北条支所
お問合せ/生活課
TEL(0858)23-3032無料診断いたします！
お気軽にお持ち下さい！

大特典

当日リフォームお申し込みの方

- ①掛カバー1枚サービス！
- ②不用布団の処分(掛敷可)

肉のとうはく

お肉を食べてコロナ疲れを吹き飛ばせ!!

日本海新聞

鳥取和牛応援キャンペーン

抽選で
10名肉のとうはく
「お肉のギフト券5,000円分」

日本海新聞は、中部農業情報紙「ドリームちゅうおう秋号」発行記念および鳥取和牛の消費拡大キャンペーンとして、下記のクイズに正解した方の中から抽選で「肉のとうはくギフト券5,000円分」を10名様にプレゼント！どなたでも応募できますので、ふるってご応募ください！

【クイズ】次の丸印の数字をお答えください

オレイン酸含有量が55%以上あり、とろけるような舌触りと口の中でジュワッと広がるジューシーさが特徴のブランド牛は

「鳥取和牛オレイン〇」

ギフト券
利用可能店舗【琴浦町】新鮮市場ブラッツ中央直売所
【倉吉市】旬鮮プラザ満菜館、旬鮮プラザよってみたい菜
【湯梨浜町】ハワイ夢マート

■お問い合わせ■ Tel0858(26)8320 日本海新聞中部本社 PR推進課

応募概要

【応募方法】はがき、または日本海新聞HPから応募してください。

※応募いただいた個人情報はプレゼントの発送以外には使用いたしません

●はがきの場合

①クイズの答え ②住所 ③氏名
④年齢 ⑤電話番号を記入し
〒682-8505(住所不要)
日本海新聞中部本社「お肉の
ギフト券プレゼント」係へ郵送

【応募締切】

8月15日(日)必着

【当選発表】

賞品の発送(8月20日頃)をもって
代えさせていただきます。日本海新聞HPでも
応募できます▶

JAバンクをご利用の皆様へ

JA鳥取中央 ATM新設のお知らせ
令和3年8月24日稼働開始

この度、泊支所と三徳出張所に新しくATMを開設いたします。ぜひご利用いただけますようお願いいたします。

ATM新設場所

- ①JA鳥取中央 泊支所 (東伯郡湯梨浜町園2202-1)
②JA鳥取中央 三徳出張所 (東伯郡三朝町片柴1329)

営業開始日	令和3年8月24日(火)	
営業時間	平日	8:45~20:00
	土曜日・日曜日及び祝日	9:00~19:00

※事情により、営業時間が変更となる場合がございます。また、ゴールデンウィーク・年末年始は営業時間が変更となる場合がございます。

コンビニATM等利用者手数料の見直し及び「JAバンク優遇プログラム」の導入について

●ATM手数料の見直し

令和3年10月からコンビニATM(セブン銀行・イーネット・ローソン銀行)の利用者手数料全国一律無料化取りやめに合わせ、コンビニATM等(郵貯提携含む。)の利用者手数料見直しを行います。

1. 変更後手数料(税別)

		現在	変更後
コンビニATM	営業日時間内※	0円	100円
	土曜日9時~14時	0円	100円
	時間外	100円	200円
ゆうちょ銀行ATM	営業日時間内※	0円	100円
	土曜日9時~14時	100円	200円
	時間外	100円	200円

※営業日の8時45分~18時

2. 適用開始日

令和3年10月1日(金)

●JAバンク優遇プログラム(令和3年9月25日開始)

優遇対象となった方について、翌月25日から翌々月24日まで、提携ATM入出金手数料が、時間帯問わず最大5回まで無料!

提携ATM(セブン銀行、イーネット、ローソン銀行、ゆうちょ銀行)の入出金手数料が対象です。

詳細はJA鳥取中央各支所金融窓口までお問い合わせください。

熱中症に注意 農作業中の熱中症を防ぎましょう

農作業中の熱中症対策チェック表

■高温時の作業を避けます

- △最高気温30℃以上が予想される場合、**熱中症警報**が出されます。
- △県の「あんしんトリプルメール」や農林水産省の「MAFFアプリ」に登録するとスマートフォンに情報が提供されます。

■こまめに休憩し、水分を摂取します

- 農作業には必ず水、氷(保冷剤)や濡れタオルなどを持参します。
- 涼しい日陰等で休憩し、20分ごとにコップ1~2杯、水分を補給します。
- ※大量に汗をかけた場合には塩分の補給も同時に行います。

■涼しい服装で、適宜マスクを外します

- 農作業の際は帽子を着用し、汗を吸いやすく乾きやすい素材の衣服を着用します。
- 屋外作業では、人と十分な距離(2m以上)が確保できるときはマスクを外して行います。

■日頃から健康管理を行います

- 「おしっこカラーチャート」で自身のカラダの脱水状態を確認して、体調管理を行います。
- △睡眠不足、体調不良、前日などの飲酒、朝食の未摂取、感冒などによる発熱、下痢などによる脱水などは、熱中症の発症に影響を与えるおそれがあります。

熱中症に注意!! おしっこカラーチャート

おしっこは、体の情報が盛り沢山!!
おしっこの色は何番ですか?

もしも3番以上の場合は、

「水分と塩分の補給」が必要です

尿の色		からだの状態と対応	
1	正 常	水分補給は、十分です。	
2		予防のために計画的に水分補給をしましょう	
3		脱水症への傾向があります。	
4	注 意	補給の頻度を増やすこと	
5		脱水症です。	
6		水分補給が必要で、口から補給できますか？	
7	危 険	重度の脱水症です。	
8		危険な状態です。直ぐに病院へ	

鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会

情報の力で、支えたい。

日本農業新聞

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
www.agfnews.co.jp

常に農家の幸せを第一に考えた報道により、日本の食と農を応援します。

中四国版紙面には、JA鳥取中央の記事が随時掲載されています!ぜひご覧ください!!

購読料 月極

2,623円(税込)

お近くの新聞販売店から毎日お届けします。

— 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。 —

家の光

ぜひご購読ください!

読みたい記事がきっと見つかる!!

誌代1年分を年間予約として購読料をお支払いいただくと普通月号1か月分が無償となります

購読料 年額

8,782円(税込)

※原則として、年間予約購読(前納)の中途解約はできません。※1冊からでもご購読できます。

— 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。 —

金融部からのお知らせ

相続が争族にならないために、遺言書はとても有効な手段です。

また、相続トラブルとならないことで、金融機関でのお手続きもスムーズにすすめる事ができます。

JA鳥取中央より、
相続によるトラブルを防止し、
あなたの大切な遺言書を守るための
制度のご紹介!

あなた自身が作成された遺言書を法務局が保管します
(自筆証書遺言書保管制度)

法務局では、自筆の遺言書を保管するサービスを行っています。法務局に遺言書を預けていただくことにより、大切な遺言書の紛失や改ざんを防止することができます。大切な財産をご家族等に確実に託す方法の一つとして、本制度をご紹介します。

遺言書保管申請の方法については、法務省ホームページを御確認いただくか、鳥取地方法務局倉吉支局までお問合せください。

【法務省ホームページ】

http://www.moj.go.jp/MINJI/minji03_00051.html

【お問合せ先】

鳥取地方法務局倉吉支局(☎0858-22-4108)



JA鳥取中央
葬祭センター

TEL (0858) 47-0983
FAX (0858) 47-0981

☎0120-80-9831 通話料無料 24時間受付



メモリアルホール
報恩舎

〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL (0858) 47-4300
FAX (0858) 47-4320



メモリアルホール
福本

〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL (0858) 48-2100
FAX (0858) 48-2101



メモリアルホール
あじさい

〒689-2303
琴浦町徳万282-13
TEL (0858) 53-1184
FAX (0858) 52-3943

暮らさうたらう川柳

課題「吹く」

鈴木 公弘 選

ふうふうと吹いて切り傷孫の守り 琴浦町 安岡 久子
草笛もホラを吹くのも同じ口 湯梨浜町 川口 亜矢
生ぬるい風が吹いてる永田町 倉吉市 山松みち子
五輪の風努力重ねた者に吹く 倉吉市 鳥飼寿々子
火吹き竹類ふくらませひと息に 倉吉市 高多 和弘
吹く風に植田がなびく波をうつ 北栄町 日置 泰子
夕立が来るか吹く風こちよい 湯梨浜町 志田美智子
吹く風に今日の運勢まかせよう 北栄町 岩間 恭子
湯舟にゆるり口笛を吹く至福どき 湯梨浜町 谷本 真樹

【今月の佳吟】

漫才のオチに思わず吹き笑い

倉吉市 石田 稔子

(評) 新型コロナウイルスが感染力の強いデルタ株に置き換わりつつ鳥取県内でも拡大しているようだ。ワクチン接種が有効だという一方では、開発製造まで相当の年数がかかるはずにもかかわらず一年程度で出回ったため、疑問視する研究者も少なくない。こうした死と隣り合わせのような環境から笑いの種を拾うのは難しいが、暗闇の光明は一年延期した東京オリンピック・パラリンピックの開幕かもしれない。日本に集合したアスリートたちが寄席に向いて吹き笑い、笑顔で帰路について欲しいと思う。(投句総数64)

※次号の課題は「宝」です。 締切8月24日(火)必着

住所、氏名(雅号もフルネームを記入下さい)、電話番号、作品二句以内をはがき・FAX、またはメールにお書きの上、下記応募先へお送りください。多くの方の応募をお待ちしております。
ペンネームでの投稿は無効となりますのでご注意ください。

◆今後の課題「時間」 締切9月22日(水)予定

読者からのお便り紹介

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

今月のお題
自分を褒めてあげたい
と思ったこと
を教えてください。

■この年でスマホを使いこなせることです。
(米田さん)

■5年前からラジオ体操を毎日、欠かさず続けていること。
(ねこさん)

■昨年、脚の手術をし、退院後には毎日ウォーキングやリハビリに頑張っている自分を褒めたことです。
(ぐつたら婆さん)

■フジ運が悪く、当たらないのが分かっていても毎回、応募している自分を褒めてあげたいです。
(フジ運さん)

■早寝、早起きができることです。その分、夜9時を回ると眠くなります。
(やつこちゃんさん)

■今回、一人でクロスワードパズルの答えをだせたこと。
(だんこちゃんさん)

■水泳で50メートルを泳げるようになった。 (ライコーさん)

■全ての主婦(女性)の皆様、毎日の家事、育児、お仕事、本当にご苦労様です。時には「よく頑張っているなあ」と自分を褒めてあげてください。
(レインボーママさん)

■毎日、小さな「できた」の積み重ねができる私を褒めていきます。
(めぐめぐさん)

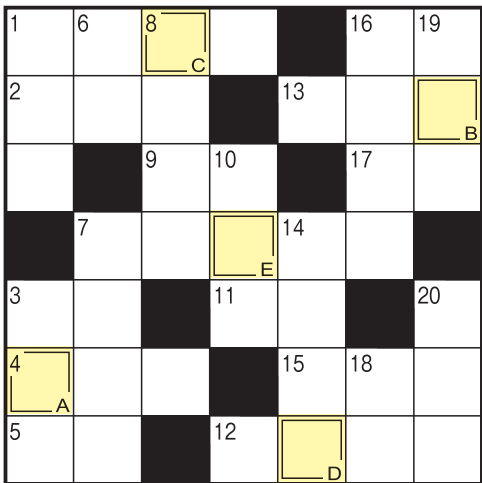
■人と競わない、比べないところかな。人は人、自分は自分です。
(さつちゃんさん)

【次号のお題】

「あなたが今、注目していること」という事で、次号のお題は「あなたが今、注目していること」を大募集です。たくさんのお便りをお待ちしております。

投稿者からの声

- 今年もおいしいスイカを作ってくださいる農家の皆様に感謝です。(トマトさん)
- 熱中症予防の記事がわかりやすく、良かったです。(藤井さん)
- いつも表紙にはホッコリとさせられます。笑顔がかわいいですね。(本田さん)
- 「あぐりキッズスクール」の吹き出しが面白くて良かったです。(上ちゃんさん)
- 「ドリームちゅうおう」を見るといろんな活動に参加したような気分になります。(松岡さん)
- 「あなたもチャレンジ家庭菜園」を楽しみにしています。これからもいろいろ教えてください。(田中さん)



アタマの体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

A	B	C	D	E

7月号の答え

リツシュウ

今月のプレゼント

梨「新甘泉」

タテのカギ

- 1 中東の国の一つ。首都はバグダッド
- 3 台風に備えて閉めておこうかな
- 6 すしのしゃりにのせます
- 7 9月の第3月曜日は——の日。国民の日です
- 8 難しくありません
- 10 町火消しが火事場で振った物
- 14 草木も眠る——時
- 16 夕方「カナカナカナ……」と鳴くセミ
- 18 ハウスミカンの生産量が日本一の県
- 19 鼻からあごまでを覆うように着けます
- 20 十五夜に楽しむもの

ヨコのカギ

- 1 米の収穫作業の一つ。手で行うときは鎌を使います
- 2 家具などに使う籐(とう)のこと
- 3 アルファベットの9番目
- 4 フランス語で栗のこと
- 5 1位が金、2位が銀なら3位は
- 7 阿倍仲麻呂や吉備真備などがこの役を果たしました
- 9 鉄砲に込める物
- 11 チョキがはさみならグーは
- 12 ボール紙のことをこう呼ぶことも
- 13 釣りに使う透明な糸
- 15 宗谷、室戸、足摺といえは
- 16 何もすることがない状態です
- 17 喜・怒・哀・——

応募要項

①クイズの答え ②ドリームちゅうおう秋号の良かった記事と要望 ③お便りのお題「あなたが今、注目していること」 ④郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記の上、はがき又はFAX・Eメールで下記宛先へご応募ください。

応募締切 8月30日(月) 当日消印有効

※②、③は「ドリームちゅうおう」の誌面にて発表することがありますので、ご了承ください。また、ペンネームを希望の方はお書きください。

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。

川柳・お便り・クロスワードの応募宛先

※各コーナーへは、はがき又はFAX・メールでご応募ください。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

※個人情報については、プレゼントの送付、及び「ドリームちゅうおう」の誌面作り以外には使用しません。

〒682-0867 倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
FAX 23-3070
E-mail:kouhou@ja-tottorichuou.or.jp





シェフ永井 のおすすめ



なが い とも かず
永 井 智 一

茨城県笠間市にある
「天晴(旧キッチン晴人)」
オーナーシェフ

「米ナスとカボチャの 唐揚げ西京みそソース」

材 料(4人分)

米ナス(皮をピーラーでむき
縦に4等分にする)…1個
カボチャ(蒸して一口大にカット)………1/8個
モロッコインゲン(ゆでて斜めにカット)…2本
片栗粉………適宜
サラダ油………適宜
A かつおだし………1カップ
西京みそ………大さじ2
しょうゆ………大さじ1
砂糖………大さじ1
みりん………大さじ1
おろしショウガ………小さじ1
ス シメジ(ばらした物)………1株

作り方

- (1) 米ナスとカボチャに片栗粉を薄くはたき、180度に熱したサラダ油で揚げる(米ナスは3～4分ほど、カボチャは30秒ほど)。
- (2) 鍋にAの西京みそソースを入れ中火で2/3ほどになるまで煮詰める。
- (3) 皿に揚げた米ナスとカボチャを盛り付け、(2)の西京みそソースを上から回し掛ける。
- (4) モロッコインゲンを飾り出来上がり。



JA鳥取中央葬祭だより

「葬祭センター」ってどんな部署？

このコーナーでは、JA鳥取中央の「葬祭事業」についての様々な情報や、葬祭に関する知識などをご紹介します。

第1回目の今回は、「葬祭センター」についてご紹介します。JAと言えば身近にある営農、金融、共済など様々な事業を思い浮かべる方が多いと思います。しかし、葬祭事業となると、1人の方が頻繁に利用いただくことはなく、身内の誰かが亡くなったときに葬儀を依頼し担当しているところ、葬儀を行う会館があるというくらいのことではないかと思えます。

JA鳥取中央は、平成12年2月より葬祭事業をスタートさせました。事業開始当初は、4人の職員でスタートしましたが、その後、多くのご葬儀を施行させていただくようになり、令和3年4月現在では、27人(男性16人、女性11人)のスタッフで事業を行っています。本部となる倉吉市の和田事務所(写真)に18人を配置し、365日24時間体制にて年中無休で葬儀の依頼を受け付けています。倉吉市の「報恩舎」には7人、琴浦町の「あじさい」に2人の職員が常駐し会館での葬儀に対応しています。

和田事務所には、葬儀を担当するスタッフとして、葬祭ディレクター資格(厚生労働省が認定する技能審査制度)を有するスタッフが11人(1級5人、2級6人)在籍しています。昨年度は全体で543件のご葬儀を施行させていただきました。

今後も地域の皆様に寄り添った形の葬儀、また、ご利用いただく皆様に満足していただけるサービスをご提供できるよう、職員一同、日々研鑽を積んでいきます。



メモリアルホール「報恩舎」

JAからのお知らせ

農業を始めたいあなたを応援します!

JA鳥取中央 就農相談会

毎月第2水曜日開催

日時:
令和3年8月11日(水)
9月 8日(水)
13:30~16:00

JA鳥取中央本所 2階研修室
(倉吉市越殿町1409)

農業に興味のある方、就農を考えている方、
お気軽にお越しください!

※相談会の参加には事前申込みが必要となります。
JAのHP、各支所、各営農センター、直売所、市役所、役場等に申込用紙があります。

お気軽に何でも
ご相談ください!!

